

「マレーシアの都市について」



【このテーマを選んだ理由】

マレーシアには有名な都市が多く、
絶景が広がる自然と美しい街があり
興味を持った。

「マレーシアの都市」

1. マラッカ

マレー半島南部にある世界遺産の町、マラッカ。世界中から観光客が訪れるマレーシア随一の観光スポット。15世紀にマラッカ王国が誕生し、マラッカ海峡を東西貿易の要衝として大きな富を築く。16世紀に入ると、ポルトガル、オランダ、イギリスの統治が続き、西洋と東洋のエッセンスが共存する、世界でも類をみない多様性に満ちた町になった。

2. コタキナバル

コタキナバルは、ボルネオ島北部に位置するマレーシアのサバ州の州都で、KKと略される場合もよくある。一部が熱帯雨林に囲まれた海岸都市で、活気ある市場や近代的な遊歩道、ビーチ、海辺に建つコタキナバル市立モスクがあることで知られている。標高 4,095 m のキナバル山があるキナバル国立公園への玄関口でもある。

3. プトラジャヤ

プトラジャヤは、マレーシアの行政新首都として開発中の連邦直轄領。首都クアラルンプールの南方約25kmに位置する。人口はおよそ12万人で、ほとんどが政府機関で働く職員とその家族である。第4代首相マハティールの提唱により、1990年代半ばから開発が着手された。

4. ペタリン・ジャヤ

ペタリン・ジャヤは、マレーシアの首都であるクアラルンプールの衛星都市として発展したセランゴール州の特別市の1つ。クアラルンプールとは隣接している。現地の人々は略してこのエリアをPJと呼んでいる。

5. スバン・ジャヤ

スバン・ジャヤは、マレーシアのセランゴール州の都市である。クランバレーの居住地域にある。地方自治体としては、Majlis Bandaraya Subang Jaya である。クアラルンプール都市圏に含まれる。

6. クチン

クチンはボルネオ島に位置するマレーシアのサラワク州の州都。古い植民地時代の建物が残る一方で、現代的なビルも立ち並ぶ多様で活気に満ちた都市。サラワク川沿いのウォーターフロントには、食べ物の屋台や手工芸品を販売するショップハウスが軒を連ねており、19世紀の歴史的建築物を眺めながら散歩できる遊歩道がある。19世紀に造られた建築物として、ホワイトラジャ(白人王)が暮らしていたアスタナ宮殿、海賊の侵入を防ぐために築かれたマルガリータ砦などが有名。

7. クラン

クランは、マレーシアのセランゴール州の人口約74万人の都市である。マレーシア最大の貿易港のクラン港がある。セランゴール州の王都であり、シャーアラムに州都が移る前は州都でもあった。首都のクアラルンプールから西に約26km。

8. タイピン

タイピンとは、マレーシアのペラ州にある都市である。福建語では太平。タイピンは「永遠に平和の街」の意。

9. ポート・ディクソン

ポート・ディクソンは、マレーシアヌグリ・スンビラン州の都市でクアラ・ルンプール近郊のリゾート地。英国統治時代は、小さな港町であった。クアラ・ルンプールから比較的近いため、週末には家族連れなどの客でビーチリゾートは混み合う。

10. シブ

シブは、東マレーシアのサラワク州にある都市。ボルネオ島北西部、ラジャン川とイガン川の合流点に位置しており、海までの距離はおよそ60km。福建省の福州市出身の華僑が多く暮らしている。2008年の人口は255,000人 近年は、Sanyan Tower などの高層ビルが増加傾向にある。

11. クアラ・スランゴル

クアラ・セランゴールは、マレーシアのセランゴール州にある都市である。

12. サイバー・ジャヤ

サイバージャヤはマレーシアの首都クアラルンプールの郊外都市で、マルチメディア・スーパーコリドーと呼ばれる総合開発地域に含まれる新興都市である。クアラルンプール中心部よりおよそ50キロの距離にある。

13. ニライ

ニライは、マレーシアのヌグリ・スンビラン州スレンバン地区にある都市で、セランゴール州との国境近くに位置している。スレンバン都市圏の北の郊外であり、クアラルンプール都市圏の一部でもある。クアラルンプール国際空港に近いことから、急速に発展している都市である。

14. サンダカン

サンダカンはマレーシア・サバ州にある都市で、州都コタキナバルに次ぐ第二の商業都市である。中国語では山打根と表す。周囲にはマングローブやオランウータンの保護区が存在する。サ

ンダカンには当時娼館の女将が造った日本人墓地があり、明治から大正にかけて生活のために身を売られてきた海外売春婦が葬られている。

15. アンパン・ジャヤ

アンパン・ジャヤは、マレーシアのセランゴール州の町である。以前は、錫鉱山の町であった。地方自治体としては、セランゴール州のフル・ランガッ郡とゴンバツ郡にまたがるMajlis Perbandaran Ampang Jaya である。

16. コタ・バル

コタ・バル は、マレーシアの都市。マレー半島北東部クランタン州の州都で、南シナ海・タイランド湾に面する。2011年の人口は約49.1万人、総面積 394km²。コタ・バルとはマレー語で「新しい町」または、「新しい城」を意味する。

17. ミリ

ミリは、ボルネオ島にあるマレーシアの都市で、ブルネイと接するサラワク州に属する。20世紀初頭から油田が発見され、以降オイルタウンとして成長してきた。

18. タワウ

タワウはマレーシア・サバ州にある都市で、コタキナバル、サンダカンに次ぐサバ州で三番目に大きい都市である。

19. イスカンダル・プテリ

イスカンダル・プテリは、マレーシア・ジョホール州のジョホールバル地区にある都市で、ジョホール州行政府の本拠地を代表する都市。マレー半島の南端、ジョホール海峡沿いに位置し、半島マレーシアの最南端の都市でもある。

20. バターワース

バターワースはマレーシアのペナン州に所在する都市。中国語での名称は北海。ペナン州の州都ジョージタウンから東に約3km、ペナン海峡を挟んで位置している。2021年の調査では、バターワースの総人口は107,591人である。

21. スレンバン

スレンバン は、マレーシアのヌグリ・スンビラン州の州都である。ローマ字につられ、スレンバンとカタカナ化されることもある。

22. クアンタン

マレー半島最大規模を誇るパハン州の州都クアンタンは、マレー半島の東側に位置する都市です。街はさほど大きくなくこじんまりとしていますが、自然豊かでアクティビティが充実しているのが魅力。ウミガメの観察やマングローブの森でのトレッキング、マリンスポーツなどを楽しめます。

23. キナバタンガン

キナバタンガンは、マレーシアのサバ州のサンダカン省にあるキナバタンガン地区の首都です。2010年の人口は約10,256人と推定されています。キナバタンガンの大部分は、サバ州の先住民グループの1つであるオランスンガイ族で占められています。

24. クルアン

マレーシア・ジョホール州のほぼ中央にある都市および郡。ジョホールバルから北へ、バトゥパハツ(Batu Pahat)から南東へ、メルシンから西へ、セガマツから南へ、それぞれ約110kmのところに位置する。

25. メルシン(ムルシン)

マレーシアのジョホール州北東部にある郡である。ローマ字表記につられてメルシンとも記される。広さは2,836.6 km² でジョホール州で3番目に広い郡である。2010年現在での人口は70,894人で、ジョホール州にある10の郡の中で最も少ない。ムルシンは南シナ海海域にある美しい観光地の島々と砂浜で有名な地である。バンダル・ムルシンの町にある埠頭からは、ムルシン郡の島々とティオマン島(パハン州)へ向かうフェリーが就航している。

